

女子カアツ講座

女性委員会

今回の女子カアツ講座は「アーティシャルフラワーリース」です。

【開催日時】 12月3日(日) 10:00~11:30 【開催場所】 さろんde志氏我野
 【参加費】 2,000円(材料費) 【申込受付】 11月13日(月)~11月24日(金)
 1月から3月の開催予定は下記のとおりです。

	【1月度】	【2月度】	【3月度】
講座名	DVD鑑賞会 『歩いて歩いても』	落語公演演会 『堪忍袋』・『お文さん』	マナー講座
講師	—	てつ家力丸さん	清水典子さん
開催日時	1月14日(日) 9:45~11:45	2月10日(土) 13:30~14:30	3月14日(木) 13:30~15:00
開催場所	市民センター2階大会議室	羽津・光明寺	さろんde志氏我野
参加費	無料	無料	無料
事前申込	不要(定員40名)	不要(定員70名)	要(定員20名)
持ち物	なし	なし	筆記具

11月下旬から12月の行事予定

11月21日(火) 羽津北小学校人権講演会	12月 9日(土) 竹あかり制作会
11月24日(金) さんきゅう食堂・ 子供食堂「&ゆう」	無料塾
11月25日(土) 羽津会館&安田グラウンド清掃	12月10日(日) ベビーマッサージ教室
無料塾	12月12日(月) マタニティヨガ教室
11月26日(日) 竹あかり制作会	12月15日(金) さんきゅう食堂
11月27日(月) バランスボールde産後骨盤ケア	12月19日(火) バレトン教室
11月28日(火) 親子ヨガ教室	12月20日(水) びよびよクリスマス会
12月 1日(金) さんきゅう食堂	12月22日(金) さんきゅう食堂
12月 2日(土) 羽津学歴史講座第3講	子供食堂「&ゆう」
12月 3日(日) 正しい自転車の乗り方教室	12月23日(土) 無料塾
アイティシャルフラワーリース	12月25日(月) バランスボールde産後骨盤ケア
12月 8日(金) さんきゅう食堂	12月26日(火) 親子ヨガ教室
羽津幼稚園「いのちの授業」	12月27日(水) まち協仕事納め
子供食堂「&ゆう」	12月28日(木) 市民センター仕事納め

編集後記

11月、秋晴れの中で山のコンサートが開催されました。保育園・幼稚園から、小学校・中学校と、羽津地区が歌でつながった素晴らしいコンサートでした。子供たちの元気な歌声を聴くだけで自然と気持ちも前向きに明るくなる、楽しい1日でした。朝晩はもうずいぶん冷え込むので、体調管理には気をつけていきたいですね！
 広報委員会(M)より

有料広告

年越の大祓式
 12月25日(月)
 交通安全



七五三他各種
 御祈禱受付中!

祓之宮
志氏神社
 大宮町14-6
 TEL 059-331-0620



羽津だより

発行者
 羽津地区まちづくり推進協議会
 広報委員会
 広報No.121 令和5年11月発行
 E-mail koho@hazu.org

竹あかり制作会

今年も3月に開催する額突山市民緑地祭りを飾る竹あかりオブジェの制作会を開催します。

【開催日時】 ①11月26日(日) 9:30~15:00
 ②12月 9日(土) 9:30~15:00

【開催場所】 羽津地区市民センター2階大会議室
 【参加費】 無料
 【事前予約】 不要



竹あかり実行委員会

羽津学歴史講座第3講「室町・戦国期の羽津と羽津氏」

羽津郷土史と民俗研究会

【開催日時】 12月2日(土) 13:30~15:00

【開催場所】 羽津地区市民センター2階大会議室

【講師】 飯田良一氏(三重県史・四日市市史編纂委員)
 【事前申込】 不要

城山にお城を築いたのが、この羽津氏とされています。南北朝期、下野国より移封された赤堀景信の長男盛宗が羽津に住んだので、以後赤堀に住まいした赤堀氏と区別して羽津氏と呼ばれました。資料の少ない時代のこと、お楽しみにして下さい。

正しい自転車の乗り方教室

交通安全部会

自転車の事故を無くすため、正しい自転車の乗り方教室を開催します。「おしゃれな自転車茶里夢」さんによる自転車の点検もありますので、是非ご参加ください。

【開催日時】 12月3日(日) 9:00~

【開催場所】 羽津小学校運動場

【対象者】 小学生、幼稚園児・保育園児、高齢者

【持ち物】 自転車、ヘルメット

※ 詳細は別途配布されるチラシをご覧ください。



はやぶさ2模型展示 & 津田雄一氏講演会

はやぶさ2実行委員会

小惑星探査機「はやぶさ2」の実物大模型の展示と同プロジェクトリーダーの津田雄一氏の講演会を開催します。この模型展示は三重県では初めてです。また、現在計画が進められている火星の2つの衛星探査計画MMXの探査機の1/2大模型も展示される予定です。これが展示されると世界初になります。

【開催日時】 《展示》 1月6日(金)~8日(月・祝)

《講演会》 1月7日(日) 13:00~

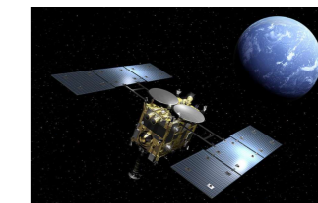
※この他、ものづくりワークショップもあります。

【開催場所】 四日市港ポートビル

《展示》 地階及び1階のロビー

《講演会・ワークショップ》 2階大会議室

講演会は混雑が予想されるため事前予約制としますが、会場に入れない方のためにオンラインでの中継を予定しています。詳細はポスター・チラシでご確認ください。



地区運動会

運動会実行委員会・西澤喜弘

何よりも心配な天気は、10月22日(日)起床と同時に解消、今年も好天に恵まれそうと勇んで準備に小学校へ向かいました。朝、7時半に役員が集まりましたが、事前にテントを用意するのに手間がかかり、指揮を執る自分だけが焦ってしまいました。今年の競技は事前予約制ではなく当日自由参加とし、競技種目は昨年好評だった種目に、従来の種目も取り入れて14種目と増やしました。玉入れは17町、リレーは12町と従来に戻りつつありました。



プログラムに載せた予定時間は希望でしたが、午前の競技は正午に終わり、終了時刻も5分ほどの遅れで済みました。運動会の競技がスムーズに進行できたのは招集係のお陰と思っていますが、何よりも各町の自治会、育成会の協力があって良かったと思います。

今大会に用意した賞品の数は938個、重複して競技に参加した人も多くありますが、単純に競技に参加した人の数は938名、役員関係者観客を含めれば、1,000人以上の大きな運動会になりました。私はもちろんですが、役員スタッフも達成感があったことと思います。

地区文化祭

文化部会・平野貴之

今年の文化祭は11月3、4、5日と3日間連続で行われました。初日は作品展示と講演会のほか、夜にはきらら号による星空観望会で土星や木星などいろいろな星を望遠鏡で見ることができました。二日目は、ミュージックベルやダンスなどのステージ演技に加え、大人気の竹あかり制作体験が行われ、多くの人でにぎわいました。そして最終日には、各種団体による模擬店やステージ演技、様々な体験コーナーが実施され、たいへん多くの方々に楽しんでいただくことができました。特に、体験コーナーは交通安全や、競輪スピードトライアル、工作やデコ手帳制作、ラグビーや野球体験のほか実際のバスの運転席に乗って体験することができる死角体験も行われました。バス死角体験は、近年全国的に子供が犠牲となっている大型車による左折巻き込み事故の防止に効果的と、来賓の方々からご評価をいただきました。このように、「見て」、「食べて」、実際に「やってみる」ことができるのが羽津地区文化祭の特徴です。



来年も、反省点を検証しながら、より楽しんでいただけるような文化祭を企画していきたいと思っています。

羽津うちごはん

児童福祉部会

11月11日(土)は今年最後のうちごはんでした。今回は、学校給食で上位の献立ビビンバと、今が旬のさつまいもを使ったスイートポテト餅です。まず、ホワイトボードに書いてある分量を見ながら、子供達はボールに計量スプーンで調味料を合わせていきます。さっさと入れる子、慎重に計っている子、個性がでますね。ひき肉を炒め、合わせた調味料で味をつけます。下ごしらえした野菜を炒め味付けし、よそったご飯の上にひき肉と一緒に盛り付けたらビビンバの出来上がりです。スイートポテト餅は沢山できたので、パックいっぱい詰めて持ち帰りました。



今回は年明け1月の第2土曜日です。申し込みお待ちしております。

羽津ふれあい旅行～ユニバーサル・スタジオ・ジャパン～

ふれあい実行委員会

11月11日(土)、少し寒い日ではありましたが天気には恵まれ、家族連れ・ご夫婦、そして子供達グループ、約200名がバス4台連ねて、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンへ元気に楽しく行ってきました。子供達は、「アトラクションは一つしか乗れなかったけど、めっちゃ楽しかった」「グッズをいっぱい買った」等、バスの道中も含めて大いに楽しんでくれました。



世代を超えた地域の皆さんの交流の場となるよう、来年も楽しい企画を行います。ご期待ください。

羽津の団体紹介

民生委員・児童委員協議会

羽津地区民生委員・児童委員協議会会長 内田かをり

民生委員制度は 大正6年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」を始まりとし、その後「方面委員制度」が発足し全国に普及しました。そして戦後(昭和21年)民生委員令の公布により名称が現在の「民生委員」に改められました。この間 一貫して生活困窮者の支援に取り組むとともに、特に戦後は時代の変化に応じて新たな活動に取り組むなど、地域の福祉増進のために常に重要な役割を果たして来ました。

私たち民生委員は民生委員法に基づき 厚生労働大臣から委嘱された福祉に関するボランティアで児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。私たち民生委員児童委員はそれぞれの担当する地域の高齢者や障害のある方のお家を訪問し、福祉に関する相談や支援をしております。そして行政をはじめ適切なサービスへの「つなぎ役」としての役割もはたしております。

また、まちづくり推進協議会が運営している「さろんde志我野」にボランティアで参加し、カフェサロンでの交流や百歳体操での体力の増進、さんきゅう食堂でみなさんと楽しく食事をするなど、孤立しがちな高齢者の方々への楽しみを提供しております。そして この11月にはひとり暮らしの人を対象に「一人暮らしの集い」を志我神社にて開催致します。

その他、子育て支援も民生委員・主任児童委員が中心となり「子育て支援ぴよぴよ」を開催しております。

そして月一回の定例会では、小中学校の校長先生や幼稚園・保育園の園長先生にも参加していただき、学校での出来事や子供たちの様子等を教えていただいております。

私たち民生委員は 地域の人達との関わりをもっと大切にし、今後来るかも知れない災害にもすみやかに対応出来る様、頑張っていきたいと思っております。

まち協役員リレー随筆

まち協の活動に参画して

社会教育事業本部長・樋口博己

早いもので、もう一ヶ月少して年末を迎えます。私が携わる大きなイベントは、先日の「ふれあい旅行」で今年は一と段落です。(年が明けると、はやぶさイベントや糠突山市民緑地まつり等がありますが)

さまざまな行事を通して感じるのは、地域の中で顔見知りが増えてくるということです。まちづくりや防災に関しては、以前は近所付き合いの中で成り立っていました。しかし、最近では高齢世帯の増加や核家族化で社会情勢も変わり、日常的な近所付き合いが難しくなってきました。


このような中(コロナ過であっても)でも、羽津地区では、運動会・文化祭・サバイバルキャンプ等様々な行事を行い、多くの地域の皆さんが参加され触れ合う機会を提供してきました。「この人は運動会であったなあ」「文化祭で隣に座ってた人だ」等、顔を見たことがある(いわゆる顔見知り)が増えていると思います。全く知らない人ではなく羽津の人だと、地域の人だとわかることで、普段の生活の中でそして災害時でも、お互いに少し気を使いながら、少しの譲り合い・助け合いのできる地域社会が出来ていくと思います。

サバイバルキャンプに参加した小学生の女の子が文化祭の時、私に「キャンプであった人だと」声をかけてくれ、すごうれしく思いました。何かあった時・災害時に、このような声掛け一つで、心が温まり少しほっとすることができます。

こんな羽津地区で目指して、まちづくり活動をしているんだと思います。これからも地域行事を充実して進化させながら、そして一人でも多くの皆さんが「まちづくり」に参画して頂くことを願っております。

有料広告

パンがおいしい季節！！
秋を感じるおいしいパンはいかがですか？



さつまいものパン！！

パン工房 Blooming
☎059-333-7370

火～金・第2,4土曜日営業
9:00～17:30